

# 文化財ニュース

No. 35

発行 加古川市教育委員会 加古川市加古川町北在家 23-1  
編集 社会教育・文化財課 電話 24-1151

## 西条廃寺跡の本格整備に着工

加古川市では「豊かな市民文化の創造」を目標に掲げ、文化的・歴史的遺産の保護や文化性に富む都市環境の整備を進めています。

平成3年度から西条廃寺跡の一部整地工事に着手していましたが、今年度から本格的な整備工事を始め、5年度末までに隣接の北山公園も含め史跡公園として整備する計画です。

### 西条廃寺とは

西条山手2丁目から山手2丁目にまたがって存在する、奈良時代前期（白鳳時代、7世紀末）に創建され、平安時代前期（9世紀後半）まで続いた古代寺院跡で、昭和44年には県指定史跡に指定されています。昭和55年から57年にかけての発掘調査により「法隆寺式伽藍（がらん、建物）配置」をもつ市内最古の寺院であることや、塔・金堂・講堂のいずれもが、基礎を瓦積み基壇で化粧していることが判明しました。そして、それを囲む中門（ちゅうもん）や築地（つじ）堀跡も確認されています。附近には国指定史跡西条古墳群もあり、弥生時代から平安時代にかけての重要歴史保存地域の中核をなしています。

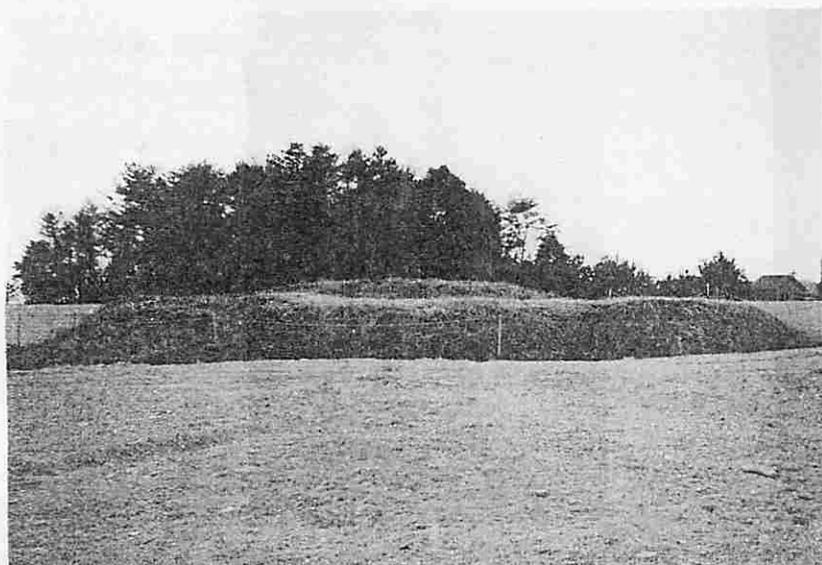
### 今後の整備計画は

今年度は塔・金堂の瓦積み基壇の復原整備や礎石の設置、そして、平成5年度には講堂の基壇を盛土により復原、中門や回廊（かいろう）等の明示、説明板の設置、広場整備などを行ない、創建当時の伽藍配置が把握できる形に復原する予定です。

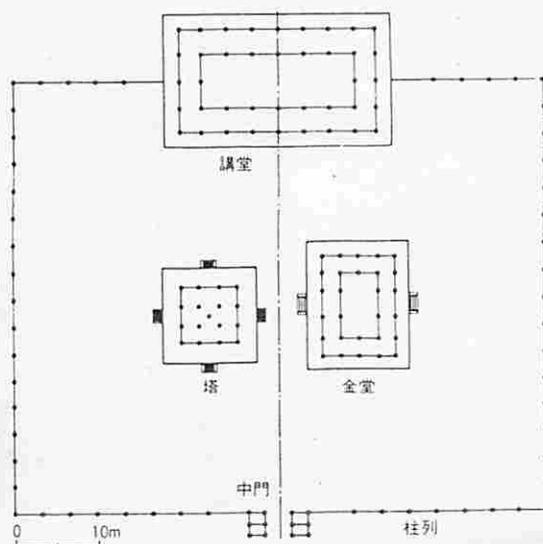
整備については、古代寺院跡であるという歴史的資源を生かした整備を行なうとともに、隣接する公園も整備することにより、完成後は、市民の生涯学習・文化・レクリエーション活動の場としても活用できるようになります。

### 文化財ネットワークを形成

西条廃寺跡の整備は加古川市では、初めての本格的な史跡整備です。今後も引き続き八幡町の宮山遺跡や西条古墳群などの整備を行ない、市内の文化財ネットワークを形成し、文化財を生かした魅力あるまちづくりを進めたいと考えています。



現在の西条廃寺跡 金堂基壇（手前）と人塚（後方）

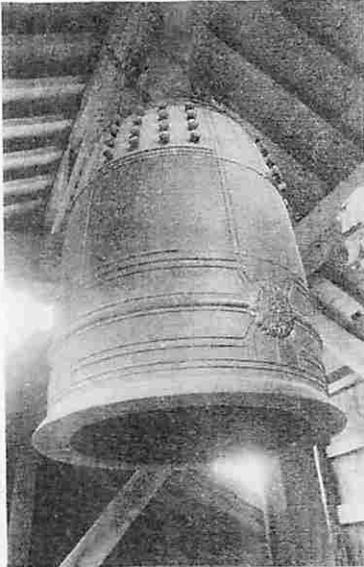


西条廃寺伽藍配置図

## 平成3年度 市指定文化財に3点を指定

教育委員会では、文化財審議委員会（委員長吉田亨盛氏）の答申を受けて、歴史上・学術上価値が高い文化財3点を新たに市指定文化財に指定しました。

### 1. 銅鐘 (志方町広尾 円照寺)



総高97.4cm 口径 57cm

この銅鐘は、山口県徳山市の上野八幡宮のものであったが、豊臣秀吉が島津との戦いに用い、九州より帰京の際、宮谷附近に棄てたものを志方八幡神社に納めたが、鳴りが悪いため、円照寺に納めたといひ、また志方町横大路の妙正寺から円照寺に持ってきたとも言われている。

銅鐘は、小振りであるが全体に優美な形状をしており、とくに鐘を突く位置にある撞座（シュザ）の文様が美しい。

加古川市内では、尾上神社・鶴林寺にある重要文化財の朝鮮鐘に次ぐ明応七年（1498）の年号をもち、室町時代の鑄造技術の高さを伝える優品である。

### 3. 弥陀三尊種子板碑〔左側〕・釈迦三尊種子板碑〔右側〕

〔弥陀三尊種子板碑〕

高さ 121.9cm

幅 62.3cm

厚さ 13.8cm



神社参道石段の左右に建てられているもので、左側のものは弥陀三尊を梵字（古代インド文字 サンスクリット）で刻み、弘安元年（1278）の年号がある。

### 2. 胎藏界大日一尊種子板碑及び地藏立像

(平荘町池尻 地藏寺)

〔胎藏界大日一尊種子板碑〕

〔地藏立像〕



高さ 146.9cm

幅 63.2cm

厚さ 15.5cm



石棺材を使用し、背面に胎藏界大日の種子を刻み、この下部に弘安四年（1281）の年号を刻む。

また正面には地藏立像を彫り出している。この地藏立像は、背面の時期よりも30年下の鎌倉時代後期（1315年ごろ）の造立と考えられる。

石棺材にまず種子を、次に石仏を彫り出し、2回の造作を加えているのが注目されるとともに、加古川流域に広く分布する石棺仏の古い型式がみられる石造遺品として貴重な資料である。

(平荘町山角 平之荘神社)

〔釈迦三尊種子板碑〕

高さ 99cm

幅 62.3cm

厚さ 14.8cm



右側の板碑は、年号はないが、釈迦三尊を、左側と同様な手法で刻んでいる。この2点の板碑は、市内最古の石造遺品であり、中世仏教文化の貴重な資料である。

# 指定文化財一覽

(平成3年11月1日現在)

## 国指定文化財

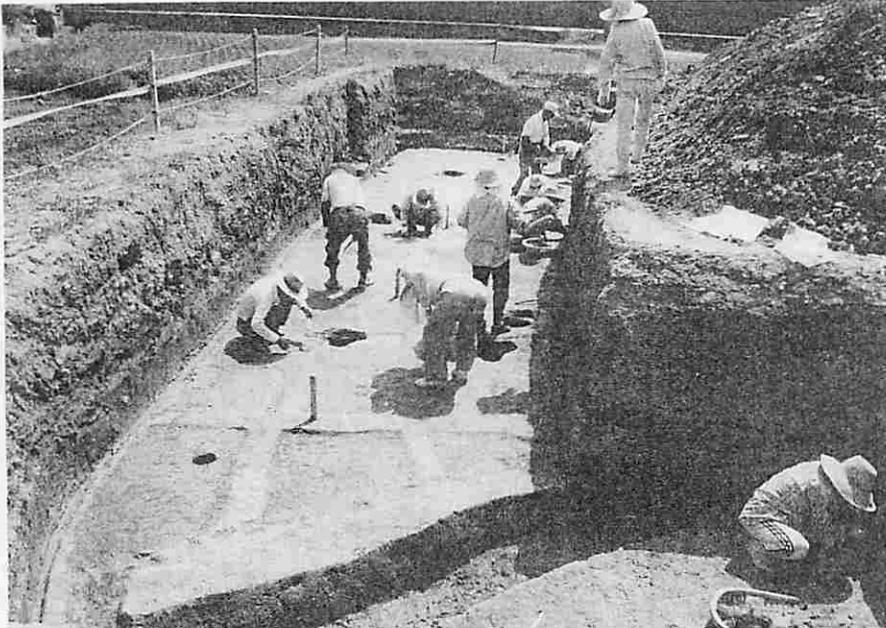
## 県指定文化財

区分	件名	所有者	所在地	件名	所有者	所在地
国宝	鶴林寺 本堂	鶴林寺	加古川町北在家	石造宝塔並びに五輪塔2基	常楽寺	加古川町大野
"	" 太子堂	"	"	石造十三重塔	報恩寺	平荘町山角
重文	" 常行堂	"	"	本岡家住宅	本岡篤信	八幡町下村
"	" 鐘楼	"	"	鶴林寺 三重塔	鶴林寺	加古川町北在家
"	" 護摩堂	"	"	" 石造宝篋印塔	"	"
"	" 行者堂	"	"	石造五輪塔	報恩寺	平荘町山角
"	絹本着色聖徳太子像	"	"	附 銅製蔵骨器		
"	" 慈恵大師像	"	"	陶磁製蔵骨器		
"	" 弥陀三尊像	"	"	石造五輪塔	池尻町内会	平荘町池尻字益気
"	" 聖徳太子絵伝	"	"	石造宝篋印塔	"	"
"	板絵著色聖徳太子像 (太子堂壁画)	"	"	石造 宝 塔	"	"
	附 板絵著色仏涅槃図			石造宝篋印塔	土山町内会	平岡町土山
	板絵著色九品来迎図			"	養老町内会	平荘町養老
"	銅造聖観音立像	"	"	"	良野町内会	野口町良野
"	木造釈迦三尊像	"	"	"	坂元町内会	野口町坂元
"	木造十一面観音立像	"	"	石造十一重塔	安養寺	平岡町一色
"	木造 天 蓋	"	"	石造五輪塔	福田寺	加古川町稲屋
"	愚太鼓縁	"	"	石造九重塔	教信寺	野口町野口
	附 鼓胴・革残胴	"	"	石造宝篋印塔	常楽寺	上荘町井ノ口
"	木造地藏菩薩半跏像	長楽寺	志方町室	石 鐘	円福寺	志方町高畑
"	木造鶴林寺扁額	鶴林寺	加古川町北在家	鶴林寺 行道面	細工所町内会	志方町細工所徳寛墓地
"	銅 鐘	"	"	附 宝 鬘	鶴林寺	加古川町北在家
"	木造髹漆厨子	"	"	鶴林寺 木造阿弥陀如来坐像	"	"
"	銅 鐘	尾上神社	尾上町長田	" 懸 仏	"	"
"	西条古墳群			" 机	"	"
	尼 塚 行者塚 人 塚	加古川市	山手2丁目	報恩寺 奉加帳	報恩寺	平荘町山角
		加古川市	"	" 文 書	"	"
		加古川市	"	西条廃寺跡	加古川市	西条山手2丁目 山手2丁目

## 市指定文化財

件名	所有者	所在地	件名	所有者	所在地
北大塚古墳	西之山町内会	神野町日岡苑	当麻曼荼羅図	龍泉寺	加古川町平野
宮山遺跡	上西条・中西条町内会	八幡町上西条	阿弥陀三尊来迎図	常楽寺	東神吉町神吉
三角縁神獸鏡 付石釧	加古川市教育委員会	平岡町新在家	薬師十二神将図	"	"
三角縁神獸鏡	"	"	木造毘沙門天立像	教信寺 常住院	野口町野口
カンス塚古墳出土品一括	"	"	木造恵便法師坐像	鶴林寺	加古川町北在家
紺地金字剛般若波羅密經	鶴林寺	加古川町北在家	木造阿弥陀坐像	鶴林寺 真光院	"
仁王門	"	"	木造阿弥陀立像	法音寺	尾上町養田
板碑 (弥陀三尊種子板碑)	平之荘神社	平荘町山角	祭礼絵巻	神吉八幡神社	西神吉町宮前
板 碑	地藏寺	平荘町池尻	三十六歌仙図絵馬	泊神社	加古川町木村
(胎蔵界大日一尊種子)			朱漆塗猫足礼盤	鶴林寺	加古川町北在家
板碑及び地藏立像			銅 鐘	円照寺	志方町広尾
			榎・棕の樹	国包伊勢講	上荘町国包

# 平成3年度の発掘調査



水田の畦を調査する

## 1. 溝之口遺跡の発掘調査

溝之口遺跡は、加古川の東地域を代表する弥生時代の集落の跡です。遺跡は加古川バイパス工事中に発見され、その後幾度か調査が実施されてきました。遺跡からは住居・墓・水田などがみつかっています。

今回の発掘調査からも、集落の周囲に作られていた今から約2000年前の水田跡がみつかりました。



発掘調査地(●印)



土を掘り下げ旧石器を探す

## 2. 横山遺跡の発掘調査

横山遺跡は、西神吉町の宮前大池西岸にある旧石器時代(今から約1万年前、石を加工して道具にして使っていた時代)の遺跡です。発掘調査を実施したのは、遺跡がある水田に「ほ場整備」が行なわれることになったためです。

しかし、遺跡はその後の形状の変化により、確認することはできませんでした。

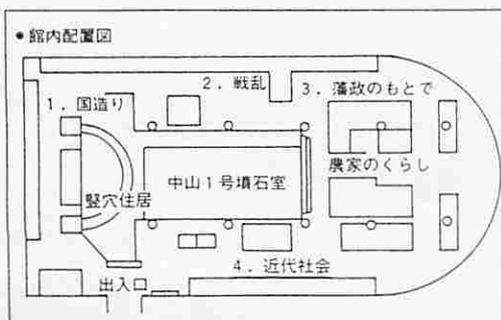


発掘調査地(●印)

### 加古川総合文化センター「博物館」常設展ご案内

「親が子に昔のくらしや未来の夢を語り継ぐ博物館」として展示構成されています。「国造り」「戦乱」「藩政のもとで」「近代社会」の4つのテーマを選び、地域の歴史をわかりやすく紹介しています。

所在地 〒675-01 加古川市平岡町新在家1224番の7  
電話 (0794) 25-5300



### 入館料

大人 200円  
4才以上中学生まで 100円

### 開館時間

10:00~17:00 (入館16:30迄)

休館日 毎週月曜日

但し祝日と重なる時は火曜日  
年末年始(12月28日~1月4日)

### 頒布図書

#### ●加古川市教育委員会刊行

- 1. 加古川市の文化財 1,000円
- 2. 加古川市の民俗 1,200円
- 3. 加古川市の遺跡分布地図 1,300円
- 4. 西条廃寺発掘調査報告書 700円

#### ●加古川市文化財保護協会刊行

- 1. 写真で訪ねる鹿兒の石造遺品 1,500円
- 2. テレホンカード 各 700円
  - ・国宝鶴林寺太子堂
  - ・重文長楽寺木造地藏菩薩半跏像

購入ご希望の方は教育委員会社会教育文化財課へお立ち寄りください。